

東京金管五重奏団

現在、日本のプラスファンを始め、広く音楽ファンの間で「トーキンファイブ」の愛称で親しまれ、人気、実力共に日本を代表する第一級のプラスアンサンブルである。

1969年トロンボーンの松本熙を中心に結成、途中海外留学で一時休団。

1977年より本格的な活動を開始する。

1981年春、インド洋に浮かぶ珊瑚礁の島モルディブ共和国に親善使節として派遣される。同年夏にはキングレコードより「プラスアンサンブルの妙技」を発売。

1982年春、西ドイツに演奏旅行を行い好評を得る。

1983年、第18回民音コンクール室内楽部門第2位を受ける。

1986年、ピクター音楽産業よりLP「トーキンファイブ・ポップスコンサート」を発売。

昨年、9月韓国国営放送（K·B·S）の招きでソウルの国立劇場でコンサート、絶賛を博す。

現在、FM放送録音、レコーディング、リサイタルをはじめ、全国で青少年の為のコンサートを開催、その数は年間180回にも及び、広くトーキンサウンドを響かせている。

<メンバー>

トランペット：在原 豊、平林 徹

ホルン：矢内寿彦

トロンボーン：松本 熙（リーダー）

テューバ：土屋文人（客員）

期待されるこれからの例会

1994年1月例会

1月13日(木)

安永徹 ピアノトリオ

ベルリン・フィル第1コンサートマスターの安永徹を中心に、安永あゆみ(ピアノ)、マルクス・ニコシュ(チェロ)による期待の三重奏。



—1994年度例会候補検討中！—



1994年度の例会(演奏会)を決定するために、企画部を中心に会員の声を集めています。第一次、第二次アンケート、企画決定集会によって例会が決まります。ぜひ、ご意見をお寄せ下さい。

<企画部推薦候補>

ニコライ・デミジェンコ (ピアノ)

来日期間 9/18~30

'78年のチャイコフスキ国際コンクール第3位入賞時からロマンティックな演奏で話題を集める注目のピアニスト。全国労音共同企画として格安な演奏会実現！

新入会員募集 ムラム

米子労音は——聞きたい音楽をみんなで企画し、必要な経費を分担しあい、みんなで聞いていく、会員制の音楽鑑賞団体です。

♪労音は——3名以上の会員が集まつたサークルを原則としています。

3名以上で入会するか、すぐ3名になれない方は、申し込み時に事務局にご相談下さい。

♪会費は——毎月定額制です。一般2,000円 学生1,500円 高校生以下800円です。

♪入会は——入会申込書と会費2ヶ月分及び入会金(1,500円)をそえて、米子労音会員か、事務局までお申し込み下さい。



♪専門の保母さんにお願いして例会託児所を準備しています、御利用下さい。

〈お問い合わせは〉米子市角盤町1-57 青山ビル3階(高島屋隣り) **米子労音事務局** ☎34-3173